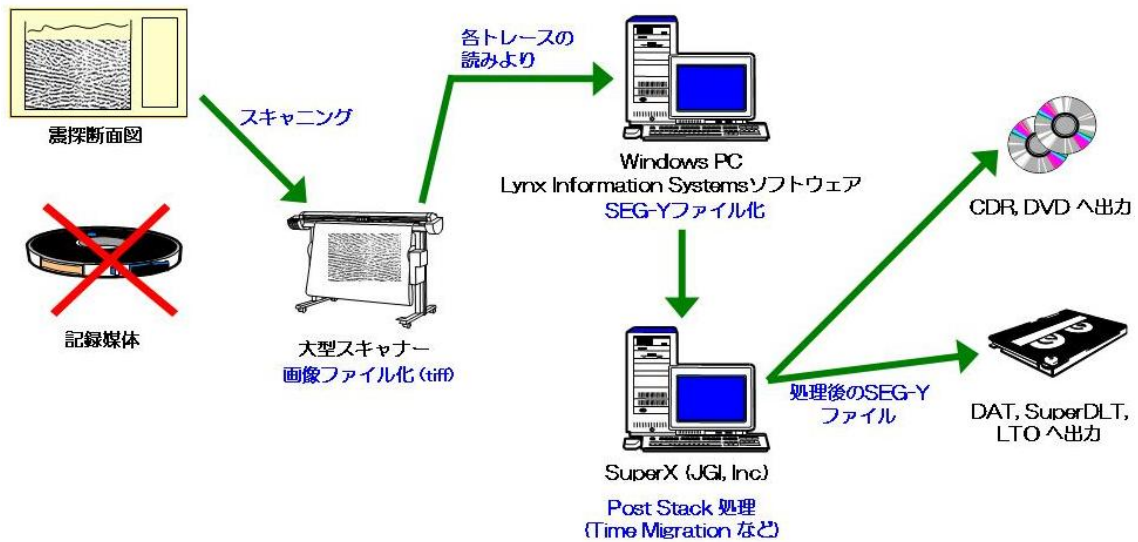


地震探査断面図のデジタルデータ化

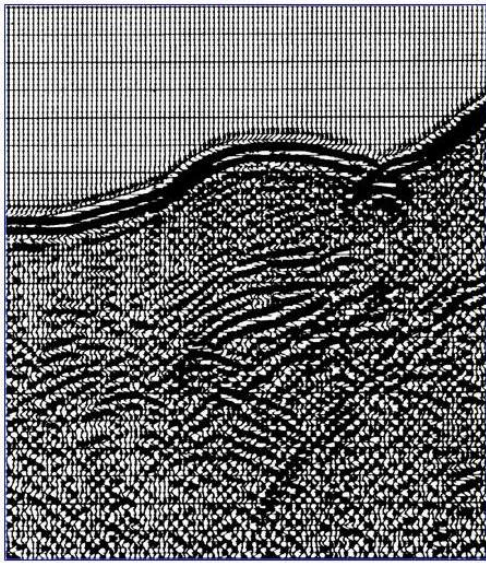
株式会社地球科学総合研究所

データ取得・処理された年代が古く、アナログデータしか存在しない場合、あるいは記録媒体の破損や紛失のため、最終的な地震探査断面図しか残っていない場合など、断面図をスキャンおよびデジタル化し、SEG-Y形式で出力することにより古い年代のデータを有効活用することができます。また古い地震探査断面は当時の処理技術ではマイグレーション処理が実施されていないことも多く、SEG-Y化することにより重合後のノイズ除去やS/N比向上処理、およびマイグレーション処理を適用することが可能となります。このように古い断面図のスキャン・SEG-Y化により、明瞭でなかった反射イベントなどの品質が格段に向上し、解釈ソフトでの解釈作業も可能となります。

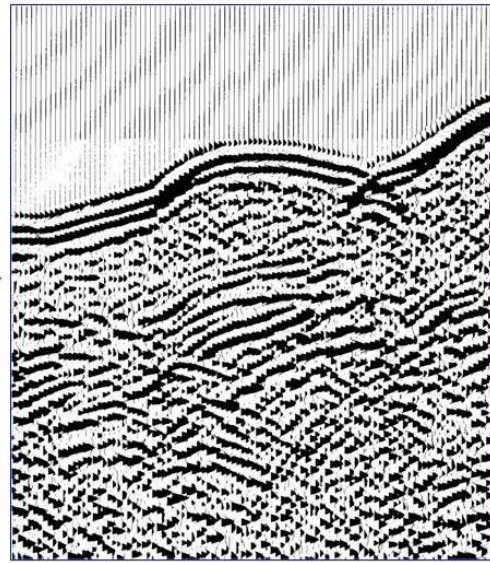


地震探査断面図のスキャンおよびSEG-Y化 作業概念図

オリジナルの断面図

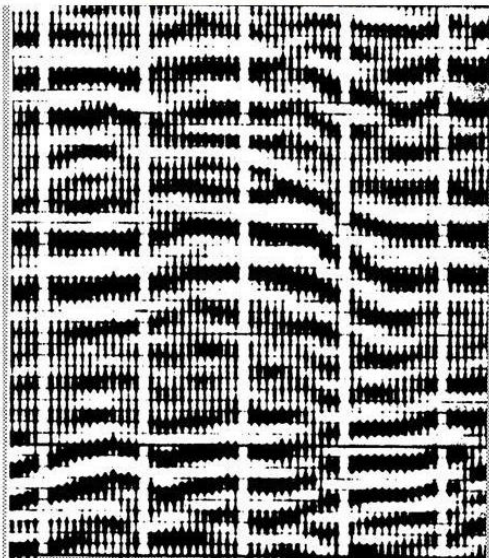


処理により生成されたSEG-Yデータ

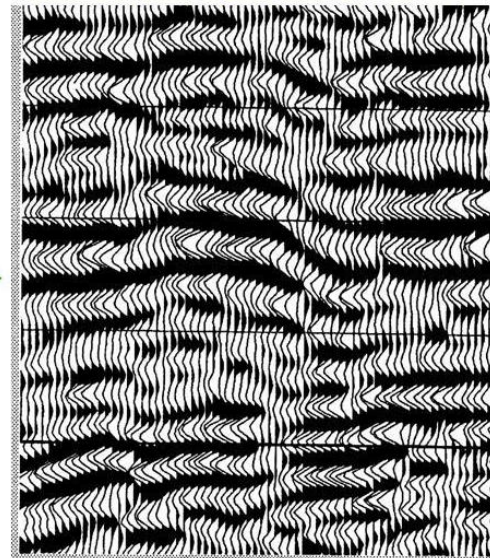


スキャンおよび SEG-Y 化の例 1

オリジナルの断面図



処理により生成されたSEG-Yデータ



スキャンおよび SEG-Y 化の例 2